

平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月13日

上場会社名 株式会社アドベンチャー 上場取引所 東
 コード番号 6030 URL http://jp.adventurekk.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中村 俊一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 経営企画室室長 (氏名)中島 照 (TEL) 03(6277)0515
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	2,314	109.2	263	65.1	260	67.9	155	62.6
28年6月期第2四半期	1,106	49.3	159	109.4	155	111.4	95	59.3

(注) 包括利益 29年6月期第2四半期 315 百万円 (217.0%) 28年6月期第2四半期 99 百万円 (76.4%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年6月期第2四半期	68	94	68	63
28年6月期第2四半期	42	91	42	19

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	2,793	51.6	1,463	45.7	1,168	45.7
28年6月期	2,559	45.7	1,194	45.7	1,168	45.7

(参考) 自己資本 29年6月期第2四半期 1,440 百万円 28年6月期 1,168 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
28年6月期	—	0.00	—	22.00	22.00	00
29年6月期	—	0.00	—	—	—	00
29年6月期(予想)	—	—	—	—	—	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	4,000	49.0	420	46.4	400	44.9	240	64.3	106	19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年6月期2Q	2,261,500株	28年6月期	2,257,500株
29年6月期2Q	120株	28年6月期	76株
29年6月期2Q	2,258,751株	28年6月期2Q	2,232,260株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の不確定要素により、実際の実績と異なる場合がありますので、ご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済財政政策や日銀による金融緩和策を背景として、企業収益や個人消費に改善の傾向が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

そのような中、当社グループの既存事業のオンライン事業においては、スマートフォンの増加やタブレット端末等のモバイルインターネットの領域が継続的に拡大を続け、その存在感をますます高めております。

観光庁「宿泊旅行統計調査報告」によりますと、平成27年度の国内宿泊旅行者数は5億408万人泊で前年比106.5%、うち日本人延べ宿泊者数が4億3,846万人泊（前年比102.3%）、外国人延べ宿泊者数が6,561万人泊（前年比146.4%）となっており、外国人の国内旅行者数が大幅に増加傾向にあります。また、日本政府観光局（JNTO）の報道発表によりますと、平成27年度に日本を訪れた訪日外国人数は、過去最高の前年度を600万人余り上回り1,973万人（前年比147.1%）にまで達しております。

このような事業環境のもと、当社グループは「Global OTA」企業として、航空券サイト「skyticket」のサービスの拡充や他社との業務提携等により、事業の拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は2,314,176千円（前年同四半期比109.2%増）、営業利益は263,363千円（前年同四半期比65.1%増）、経常利益は260,717千円（前年同四半期比67.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は155,715千円（前年同四半期比62.6%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

(オンライン事業)

オンライン事業につきましては、航空券サイト「skyticket」において、国内レンタカーの予約サービスや海外Wi-Fiルーターのレンタルの予約サービスを開始する等、サービスの拡充に努めております。

平成28年11月には世界の航空会社、旅行代理店の航空券、ホテル、レンタカーの一括検索と比較を可能にするオンライン旅行検索サイトを運営するスカイスクャナージャパン株式会社のサイトにおいて新たに英語、中国語で、国内航空券情報の提供を開始し、平成28年12月8日には高速バス・飛行機&LCC・新幹線の価格比較サイト「格安移動を運営する株式会社LCLへ航空券情報の掲載に関して提携し、同月15日には世界最大の旅行サイト「トリップアドバイザー」の運営法人である TripAdvisor Limited との間で「skyticket」の情報を提供する業務提携契約を締結いたしました。

さらに、平成28年5月から提供を開始した「skyticket」スマートフォンアプリ版に関しても当第2四半期連結累計期間中に通算200万ダウンロードを突破し、現在もその数を伸ばしております。

このような状況から、取扱高や申込件数に関しましても、平成28年7月度の月次取扱高が過去最高の30億円を突破し、平成28年8月30日には一日当たりの国内航空券の申込件数及び金額が過去最高を記録する等、順調に推移しております。

以上の結果、当セグメントの営業収益は2,240,676千円（前年同期比102.5%増）、セグメント利益は205,205千円（前年同期比28.6%増）となりました。

(投資事業)

投資事業につきましては、従前より行っていた成長企業への投資を前連結会計年度末より本格的に投資事業セグメントとして開始いたしました。

当第2四半期連結累計期間においては、投資先の上場に伴う営業投資有価証券の売却があったことから、営業収益73,500千円、セグメント利益58,158千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は2,793,096千円（前連結会計年度末比233,807千円増）となりました。これは主に、現金及び預金が534,881千円減少した一方で、売掛金が158,609千円増加し、敷金及び保証金が151,920千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債総額は1,329,942千円(前連結会計年度末比35,201千円減)となりました。これは主に、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)が65,500千円減少した一方で、繰延税金負債が62,179千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,463,154千円(前連結会計年度末比269,008千円増)となりました。これは主に、投資先の上場により、その他有価証券評価差額金が152,958千円増加したこと、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び期末配当金の支払いにより、利益剰余金が106,052千円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は778,520千円となり、前連結会計年度末に比べ461,423千円減少しました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は129,491千円(前年同四半期累計期間は248,577千円の増加)となりました。主な資金減少要因は売上債権の増加158,221千円によるものです。これに対して主な資金増加要因は税金等調整前四半期純利益の計上255,683千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、231,704千円(前年同四半期累計期間は96,420千円の減少)となりました。これは主に、敷金・保証金の差入による支出174,600千円、ソフトウェア等の無形固定資産の取得による支出78,841千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、112,171千円(前年同四半期累計期間は107,165千円の減少)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出65,500千円、配当金の支払額49,663千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の連結業績につきましては、引き続き既存事業の商品の拡充や他社との提携による販路の拡大に努めることに加えて、スマートフォンアプリのシェアの拡大、グローバル化の推進を図るための広告宣伝費等の積極的な投資を計画しており、営業収益4,000,000千円(前年同期比49.0%増)、営業利益は420,000千円(前年同期比46.4%増)、経常利益は400,000千円(前年同期比44.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、240,000千円(前年同期比64.3%増)を見込んでおります。

なお、上記予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績数値は、業況の変化等により異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,239,943	705,062
売掛金	592,519	751,128
営業投資有価証券	93,575	303,957
商品	42,061	92,718
繰延税金資産	5,596	—
その他	73,750	218,196
流動資産合計	2,047,446	2,071,063
固定資産		
有形固定資産	6,904	1,952
無形固定資産		
のれん	99,920	86,597
ソフトウェア	83,064	83,729
ソフトウェア仮勘定	109,211	186,758
無形固定資産合計	292,195	357,085
投資その他の資産		
敷金及び保証金	91,156	243,076
その他	121,586	119,919
投資その他の資産合計	212,742	362,995
固定資産合計	511,842	722,033
資産合計	2,559,289	2,793,096
負債の部		
流動負債		
買掛金	345,745	289,895
短期借入金	19,426	22,004
1年内返済予定の長期借入金	156,756	156,756
未払金	504,623	458,750
未払法人税等	84,857	109,858
繰延税金負債	—	62,179
前受金	17,075	48,841
その他	53,184	63,711
流動負債合計	1,181,667	1,211,998
固定負債		
長期借入金	177,428	111,928
その他	6,048	6,016
固定負債合計	183,476	117,944
負債合計	1,365,143	1,329,942
純資産の部		
株主資本		
資本金	555,530	557,160
資本剰余金	490,538	492,168
利益剰余金	135,791	241,844
自己株式	△498	△767
株主資本合計	1,181,361	1,290,405

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	152,958
為替換算調整勘定	△12,512	△2,602
その他の包括利益累計額合計	△12,512	150,356
非支配株主持分	25,296	22,391
純資産合計	1,194,145	1,463,154
負債純資産合計	2,559,289	2,793,096

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
営業収益	1,106,254	2,314,176
売上原価	—	10,083
営業総利益	1,106,254	2,304,093
営業費用	946,704	2,040,729
営業利益	159,550	263,363
営業外収益		
受取利息	86	5
その他	115	341
営業外収益合計	202	346
営業外費用		
支払利息	4,100	2,590
その他	372	403
営業外費用合計	4,472	2,993
経常利益	155,280	260,717
特別損失		
固定資産除却損	266	—
減損損失	—	5,033
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩額	5,975	—
特別損失合計	6,241	5,033
税金等調整前四半期純利益	149,038	255,683
法人税、住民税及び事業税	50,363	102,602
法人税等調整額	2,891	270
法人税等合計	53,255	102,872
四半期純利益	95,783	152,811
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△2,904
親会社株主に帰属する四半期純利益	95,783	155,715

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	95,783	152,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	152,958
為替換算調整勘定	3,791	9,910
その他の包括利益合計	3,791	162,869
四半期包括利益	99,575	315,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,575	318,585
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△2,904

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	149,038	255,683
減価償却費	10,312	12,492
のれん償却額	13,322	13,322
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩額	5,975	—
固定資産除却損	266	—
減損損失	—	5,033
受取利息	△86	△5
支払利息	4,100	2,590
売上債権の増減額(△は増加)	△14,473	△158,221
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	—	10,083
たな卸資産の増減額(△は増加)	102,787	△50,656
仕入債務の増減額(△は減少)	△67,957	△55,849
未払金の増減額(△は減少)	118,707	△57,181
前渡金の増減額(△は増加)	△12,073	△64,370
未収入金の増減額(△は増加)	△18,780	8,834
その他	△8,231	29,767
小計	282,906	△48,477
利息及び配当金の受取額	86	5
利息の支払額	△3,649	△1,843
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△30,766	△79,175
営業活動によるキャッシュ・フロー	248,577	△129,491
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△30,330	—
有形固定資産の取得による支出	△757	△862
無形固定資産の取得による支出	△63,133	△78,841
敷金及び保証金の回収による収入	—	22,600
敷金及び保証金の差入による支出	△2,200	△174,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,420	△231,704
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△41,665	—
長期借入金の返済による支出	△65,500	△65,500
株式の発行による収入	—	3,260
自己株式の取得による支出	—	△268
配当金の支払額	—	△49,663
財務活動によるキャッシュ・フロー	△107,165	△112,171
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,485	11,944
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	43,507	△461,423
現金及び現金同等物の期首残高	959,722	1,239,943
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,003,229	778,520

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	オンライン 事業	投資事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	2,240,676	73,500	2,314,176	—	2,314,176
セグメント間の内部営業収益又は振替 高	—	—	—	—	—
計	2,240,676	73,500	2,314,176	—	2,314,176
セグメント利益	205,205	58,158	263,363	—	263,363

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内訳(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。